

# 健康危機と対応医薬品等： 特別な医薬品開発・確保の支援を要する感染症の要素

国立感染症研究所感染症危機管理研究センター長 齋藤 智也

## • 平時の需要が限られる

- 一定数あるが稀(希少感染症)
- 予見しがたい・わからない(新興感染症・バイオテロ)
- 使用機会が制限される(AMR)



- 企業活動として研究開発に取り組むためのインセンティブが必要  
(プッシュ型/プル型)

## • 発生がない(少ない)ので平時に効果が十分評価できない



- 代替手段での開発マイルストーンの設定  
(例：米国のアニマルルール)の必要性
- 危機発生時の緊急時使用と迅速な評価メカニズムの準備の必要性

## • 突発的に莫大な需要が発生する



- モノの確保：備蓄や大規模製造ラインの確保等
- 配送・配布(接種/投与)オペレーションの準備